



学校教育目標

知性と豊かな心に富み、たくましい実践力に充ちた、心身ともに健康な子ども

よく学び工夫する子ども

健康で明るい子ども

きまりを守り助け合う子ども

責任をもちやりぬく子ども

めざす子ども像

- ・筋道を立てて考え、根拠を話すことができる子ども
- ・話をよく聞き、自分の思いを相手に伝わるように話す子ども
- ・生きて働く知識・技能を身に付けた子ども
- ・学んだことを様々な場に生かそうとする子ども

- ・明るい返事や挨拶ができる礼儀正しい子ども
- ・失敗を恐れず前向きに取り組む子ども
- ・健康で安全な生活のため、自ら判断し行動できる子ども

- ・集団生活のルールを意識し行動できる子ども
- ・決められた時間や時刻を進んで守る子ども
- ・自他の個性を認め、励まし合い助け合う子ども

- ・自分の仕事を責任をもってできる子ども
- ・みんなのために進んで行動できる子ども
- ・めあてに向かって根気強くがんばる子ども

学校の到達目標

「めざす子ども像」実現のため、本校では以下のような到達目標を決めて取り組んでいます。

◎学力向上をめざします。
・各種(国・県)調査
→県比・全国比の目標105
◎わかる授業を目指します。
・児童の肯定的評価目標85%

《取組》
①基本的な学習過程を定着させ、自分の考えを表現できる授業に努めます。
②関小メソッド(音読・漢字・計算)を効果的に取り入れ、集中力と基礎力を高めます。

◎「先に(進んで)挨拶・張りのある声で返事・靴そろえ」をできるようにします。
・児童の肯定的評価目標85%
◎**体育の授業の運動量確保**をします。

・体力・運動能力調査
→全国比の目標100
・児童の肯定的評価目標85%
(**なわとび取組等**)
《取組》
①できている学年や学級等を称賛し全体に広めていきます。
②日常的に**なわとび**に取り組むことを奨励します。

◎ふわふわことばを使います。
・児童の肯定的評価目標85%
◎学校のルールを守ります。(廊下歩行、チャイム席)
・児童の肯定的評価目標85%

《取組》
①ふわふわことばを使っている児童を称賛・紹介し広げていきます。
②児童会や学年等の取組を通じて、望ましい学年・学級集団をつくります。

◎**黙働で**清掃します。
・児童の肯定的評価目標85%
◎学級当番活動に責任をもって取り組みます。
・児童の肯定的評価目標85%

《取組》
①「黙働で清掃」に取り組みます。
②自主的に活動できるよう取組を工夫します。



家庭との連携

◎**適正なメディアコントロール**を行います。
①**ディスプレイ視聴は2時間以内**にします。
②**夜8時にはスマホ・タブレット・ゲーム機を保護者に預けます。**



◎家庭学習を毎日続けます。

◎「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化を目指します。
《早寝》
1~3年は午後9時まで
4~6年は午後9時半まで
《早起き》
午前6時半までに
◎「先に挨拶、張りのある声で返事、靴そろえ」に取り組めます。
『おはようございます』
『こんにちは』はい』等

◎相手の心を温かくする言葉遣いをします
『ありがとう』
『大丈夫?』
『ごめんなさい』
『よろしくお願いします』等



◎家の手伝いを続けます。
①家での手伝いを決めます。
②毎日続けます。



外部機関や、地域の力を借りながら心豊かな子どもを育てます

《外部機関を活用した学びの充実》
◎人材、団体、自然、地域文化財、**施設等の有効活用**
◎子どもたちの活動の場を広げるための情報発信

《学校運営支援協議会》
◎積極的な教育活動への支援
・学習ボランティアの活用(図書館、各教科、読み聞かせ等)
◎学校と地域で育てたい子ども像の共有
◎地域への情報発信と活動への積極的な参加を要請

《**健脚通学**・徒歩・スクールバスによる安全な登下校支援》
◎子ども見守りボランティアとの連携による、子どもたちの安全な登下校の確保や感謝の心、正しい歩行、挨拶などの公共マナーの定着
◎子ども110番の家の確認と活用